

〈 借金・貯金の状況 〉

町の借金にあたる地方債残高は1億円の減額で107億円、貯金にあたる基金総合計残高は5億減の3億を見込んでいます。

▶ 年度末借金（地方債）残高

一般会計の残高

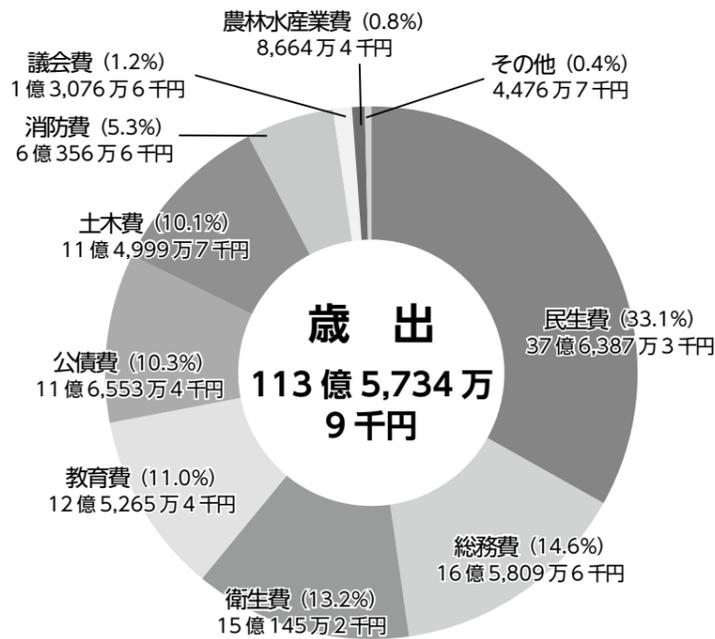
平成23年度決算額	約103億円
平成24年度見込額	約108億円
平成25年度見込額	約107億円

▶ 年度末貯金（基金）総合計残高

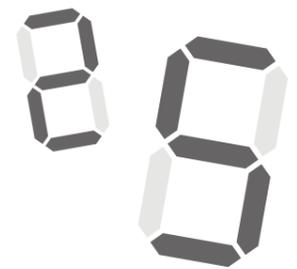
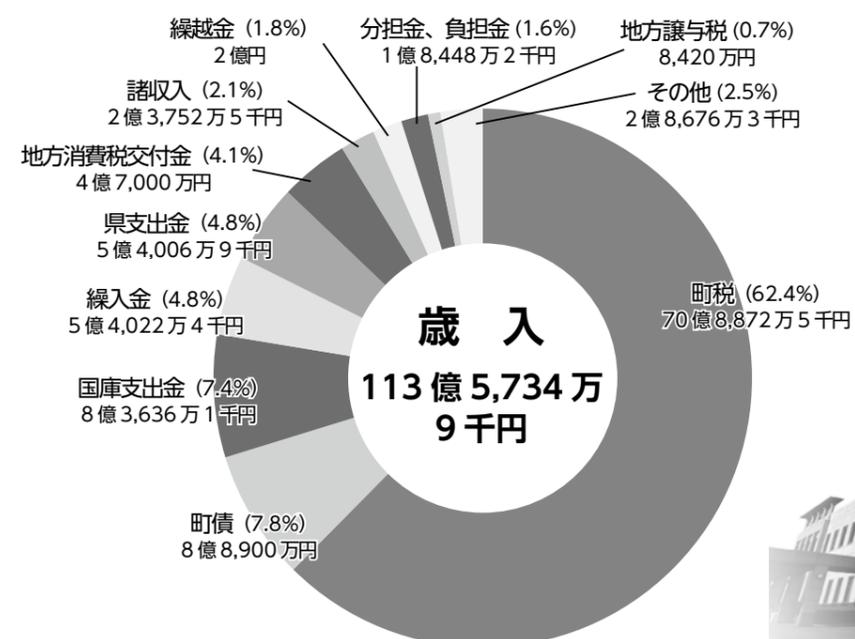
財政調整基金、特定目的基金の合計

平成23年度決算額	約11億円
平成24年度見込額	約8億円
平成25年度見込額	約3億円

一般会計の歳出



一般会計の歳入



平成25年度

町では、厳しい財政状況の中、限られた財政を活かしサービスを行っています。税金がどのように活かされているのか、平成25年度予算の概要をご報告します。☎財務課財政係 ☎415 ☎274-1055

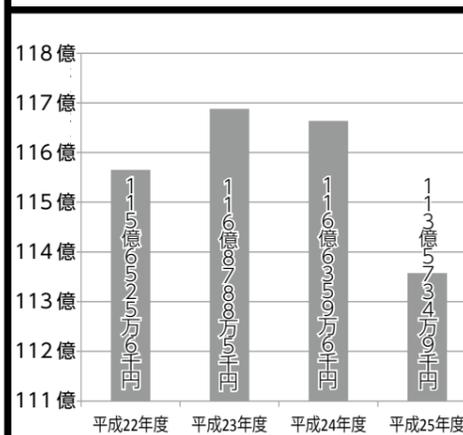
一般会計 113億5,734万9千円
特別会計 73億5,918万3千円

三芳町の

予算

平成24年度から
3億624万7千円
の減額（一般会計）

当初予算の推移



過去4年間の当初予算推移。平成23年度まで増加していましたが、今年度は前年比2.6%減となりました。

特別会計予算

特別会計項目	当初予算等金額	前年比	問い合わせ	
国民健康保険特別会計	4,499,693千円	0.79%	住民課保険年金係 ☎154	
後期高齢者医療特別会計	341,151千円	9.78%	住民課保険年金係 ☎157	
介護保険特別会計	1,706,582千円	9.55%	健康増進課介護保険係 ☎184	
水道事業会計	収益的収入	717,769千円	0.25%	上下水道課水道業務係 ☎256
	収益的支出	823,865千円	5.98%	
	資本的収入	196,223千円	49.57%	
	資本的支出	604,701千円	21.21%	
下水道事業特別会計	811,757千円	△0.01%	上下水道課下水道業務 ☎242	

険は厳しい財政状況等のため、保険税の課税限度額を改正しました。特定健診の第2期計画がスタートする今年度は、多くの皆さんに特定健診を受診してもらい、自身の健康管理および疾病の早期発見、重症化を予防することに、国民健康保険財政運営の健全化に繋がります。また、下水道事業特別会計の主な事業としては、北永井・竹間沢地内の管渠を整備します。介護保険特別会計は、高齢者の増加により介護サービスの利用増が見込まれることにより前年度と比較して9.55%の増となりました。企業会計の水道事業は、事務所の浄水場への移転を行うとともに経費削減および健全経営並びに安定給水に努力していきます。

厳しい財政状況

平成25年度三芳町一般会計予算について、依然として本町の財政状況は厳しい状態が続いています。その中で、今年度予算案を作成し、議会に上程しました。予算が決定することは、町が行っていく事業を決定したことになります。予算作成の過程を経た、今年度の予算案を公開します。（定例議会の審議状況により変更になる場合があります。）

社会保障費の自然増が見込まれる

町の自主財源である町税等の収入は微増でしたが、今後ますます「福祉・医療・介護」などの社会保障経費の自然増が見込まれています。限られた財源の中、行政サービスを低下させないために、既存事業及び新規事業等を精査し、予算を編成しました。予算総額は113億5,734万9千円、前年度と比較して26%減額となっています。

一般会計の概要

歳入の主な財源としては、町税が全体の62.4%を占め、町債7.8%、国庫支出金7.4%、繰入金7.8%、県支出金4.8%、地方消費税交付金4.1%、諸収入2.1%、繰越金1.8%、分担金・負担金1.6%、地方譲与税0.7%、その他2.5%となっています。

金4.8%、県支出金4.8%などがあります。

歳入の主なものとしては、民生費が全体の33.1%を占め、つづいて総務費14.6%、衛生費13.2%、教育費11%、公債費10.3%となっております。

特別会計の概要

特別会計は、予算を使用する用途が限定されています。一般の歳入歳出予算と区別して行われている会計です。町には国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険および下水道事業の4つの特別会計と水道の企業会計があります。4つの特別会計の予算は、総額73億5,918万3千円で前年度と比較して29%の増額となっています。また水道事業は収益と資本を合わせた総支出が14億2,856万6千円で、前年度と比較して11.9%の増額となっています。

特別会計の中でも国民健康保